

清水市附近より産した沖積世貝化石について

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2011-08-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 土, 隆一 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.14945/00005912

清水市附近より産した 沖積世貝化石について

土 隆一

清水駅から西へ向つて1400m程行くと巴川の岸に出るが、そこに巴川によつて侵蝕された約2mの高さの沖積層の断面を見る事が出来る。最上部にのる黒灰色の表土の下には褐色の砂の層があり、下部に青色の砂質粘土層が一寸と露出しているが、この小さな崖のすぐそばには盛り土をして家が建てられ、又現在の河の流れとの間の低地は島になつていてその粘層の大部分は直接には見ることが出来ない。まだ家の建たなかつた一昨年まではこの粘土層の露出がよく見えたとそうである。ところでこの青色の砂質粘土層は海成層であるらしく、沢山の海棲の貝類の殻を含んでいる。昨年、先程の家の井戸を掘つた時もその粘土層の中から多量の貝殻が掘り出されたが、現在でも崖に沿つた島を一寸でも掘れば多くの貝殻を採集することが出来る。

この採集された貝類を調べてみると ハイガイ、イタヤガイ、ナミマガシワ、マガキ、ウメノハナガイ、トリガイ、イヨスダレ、マツヤマワスレ、イボキサゴ、カニモリガイ、ムシロガイ、ヤカドツノガイ、等が特に沢山採集され、その他の種類を見ても殆どが現生のものばかりである。又全体について見ると ハイガイ、ウメノハナガイ、イヨスダレ 等のように内湾に好んで棲む種類の多いことと、サルボウ、マガキ、ヒメアサリ 等のように河口近くの淡水の混つた海に普通に棲んでいる種類もかなりあることに気付く。一方寒流系の貝類は見られないどころか、モクハチアライガイ のような南方種及び日本から亜熱帯や熱帯にかけて分布しているような種も見られ、時には貝殻に混つて造礁珊瑚の破片等も見出すことが出来、これらの貝類は現在のこの辺の海水温に略々等しいか或は幾分低い水温の海に棲んでいたものと思はれる。

この産出地点の標高は海拔4m位で貝層の厚さは約1m位であ

(2)

る。同様な貝層は清水市上清水西方の水田、飯田村高橋、庵原村西久保新田 等清水市内及びその周辺の各地で掘られた井戸によつて何れも地表下数米のところに存在することが知られ、又高部村押切附近の天然ガス井の試錐の際にも地表下6尺の処に貝殻を含む青色砂質粘土層のあることがわかつた。これらは何れも同じ層準と考えられるので含貝化石海成沖積層はこの処一帯に広く分布しているらしい。

この林に考えて来ると沖積低地のこの地域一帯は沖積世の初期には恐らく入江か灣であつたと思われそこに先の貝類が棲息していたのであろう。その当時即ち沖積世の初期にはこの地域ばかりでなく日本島の各地で海進のあつたことは東京灣沿岸の低地を始めとして本州各地の沿岸の沖積地や河口附近の沖積の下に海棲の貝類の殻を含んだ地層が発見されて既に知られている。静岡県下でも駿河灣沿岸の狩野川の河口附近等に海成の沖積世堆積物が存在すると云われている。だから、その当時の日本の海岸線は現在よりももつと複雑な屈曲のある海岸線であつたに違いない。

静岡清水地方もその頃では内陸へかなり深く海が入り込んでいて、灣を形づくつていたが、その後若干の陸地の隆起はあつたであろうが、大きな安倍川の運搬物によつて埋立てられ現在のよ様な地形になつたのであろう。この事は特殊な成因を持つ有度山は別として、新井三系より成る山々が丁度海に浮んだ島のように沖積面と接している境界線の性質をみてもうなずけよう。

次に採集された貝化石の一覽表をかゝげる。この貝類は先年、故大塚弥之助博士と市毛陽二郎氏が採集され、その後筆者が精足的に採集しそれ等を整理したものである。

A...Abundant R...Rare

Patelloida pygmaea (DUKER)	ヒメコザラ	R
Umbonium moniliferum (LAMARCK)	イボキサゴ	A
U. costatum (KIENER)	キサゴ	
Tegula argyrostoma turbinata (A. ADAMS)	ヘソアキクボガイ	
Turbo coronatus coreensis RÉCLUZ	スガイ	
Cantharidus japonicus (A. ADAMS)	チクザガイ	
Serpulorbis imbricatus (DUNKER)	ヘビガイ	
Siliquaria cumingi MÖRCH	ミミズガイ	
Cerithium asperum (LINNÉ)	ヨコワカニモリ	A
C. Kochi PHILIPPI	カニモリガイ	A
C. sp.		R
Batillaria zonaris (BRUGUIERÉ)	イボウミニナ	A
B. sp.		
Cerithidea flaviatilis (POTIEZ et MITCHAUD)	ヘナタリ	R
Contumax kobelti (DUNKER)	コベルトカニモリ	R
Strombus succinctus LINNÉ	マルソテガイ	A
S. luhuanus LINNÉ	マガキガイ	R
S. japonicus REEVE	シドロ	
Sinum papilla (GMELIN)	ネズミガイ	
Neverita didyma (RÖDING)	ツメタガイ	
Cymatium kiiense SOWERBY	ククリボラ	
Tonna luteostoma (KÜSTER)	ヤツシロガイ	
Siphonalia cassidariaeformis ornata A. ADAMS	ヤナギノイト	
Babylonia japonica (REEVE)	バイ	
Hemifusus ternaternus (GMELIN)	テングニシ	
Nassarius livescens (PHILIPPI)	ムシロガイ	A
N. japonicus (A. ADAMS)	キヌボラ	
Fusinus perplexus (A. ADAMS)	ナガニシ	
Olivella fulgurata (ADAMS et REEVE)	ムシボタル	
Clavus sp.		
Terebra sp.		
Pupa strigosa (GOULD)	コシイノミガイ	
Retusa sp.		
Ringicula doliaris GOULD	ウメウラシマ	A
Eocylichna braunsi (YOKOYAMA)		
Dentalium octangulatum DONOVAN	ヤカドツノガイ	A
D. hexagonum GOULD	ムカドツノガイ	R
D. Weinkauffi DUNKER	ツノガイ	R

(4)

- Anadara (Tegillarca) granosa bisenensis SCHENCK et REINHART
A. (Scapharca) subcrenata LISCHKE ウルボウ R ^{ハイガイ} A
A. (S.) broughtonii (SCHRENCK) アカガイ R
A. (S.) satowi (DUNKER) サトウガイ R
Arca boueadi JOUSSEAUME コベルトフネガイ
Barbatia (Barbatia) lima (REEVE) エガイ
Pecten (Notovola) albicans (SCHRÖTER) イタヤガイ A
Chlamys (Mimachlamys) nobilis (REEVE) ヒオウギ
C. sp.
Decatopecten striatus (SCHMACHER) キンチャクガイ R
Spondylus barbatus REEVE ウミギギ
S. cruentus LISCHKE チリボタン A
Anomia lischki DEUTZENBERG et FISCHER ナミカシフ A
Ostrea (Crassostraea) rivularis GOULD スミノエガイ R
O. (C.) gigas THUNBERG マガキ A
O. sp.
Volsella plumescens DUNKER リウキウヒバリガイ
Crassatellites nanus (A. ADAMS et REEVE) モシオガイ
Ctena delicatula (PILSBRY) ウミアサ
Pillucina pisidium (DUNKER) ウメノハナガイ A
Chama reflexa REEVE キクザル A
Cardita leana DUNKER トマヤガイ
Trachycardium enode (SOWERBY) ナカザルガイ
Corculum (Lunulicardia) retusum (LINNÉ) アモハチアオイガイ
Fulvia mutica (REEVE) トリガイ A
Circe stutzeri (DONOVAN) シラオガイ A
Chione squamosus (LINNÉ) シオヤガイ R
Pitar lineolata (SOWERBY) ヒツスガイ
Paphia (Paratapes) undulata (BORN) イヨスダレ A
P. (Paphia) euglypta (PHILIPPI) スダレガイ
Dosinia (Dosinella) angulosa (PHILIPPI) ウラカガミ
D. (Phacosoma) japonica (REEVE) カガミガイ
Venus fischeri RÉCLUZ ヨロイガイ
Protothaca sp.
Leucoma varica (LINNÉ) カノアサリ R
Venerupis (Amygdara) variegata (SOWERBY) ヒメアサリ
Meretrix lusoria (RÖDING) ハマグリ
Callista chinensis (HOLTEN) マツヤマワスレ A

- † Lulraria arcuata REEVE カモジガイ
 Solecuatus divaricatus (LISCHKE) キヌダアゲマキ R
 Azorinus abbreviatus var. (GOULD) スンクリアゲマキ A
 Leptomya cuspidariaeformis HABE コチヨウシヤクシ
 Macma (Psammacoma) awajiensis SOWERBY アフジチガイ A
 M. tokyoensis MAKIYAMA ゴイサキ
 M. praerupta (SALISBURY) アオサキガイ
 Tellina nitidula DUNKER サクラガイ
 T. (Tellinella) pulcherrima SOWERBY 赤ハダヒノデガイ R
 Phaxas philippianus (DUNKER) タカノハ
 Solen gouldi CONRAD マテガイ